



診療隊本部

移動保健所 めざましい活躍の自衛隊

太田、桂川地区で282人が受診

相中
中で血液型の判定も

五所川原保健所(山上豊人、太田小学校八十五人、日所長)と県(き)地対策協桂川分枝十五人)に対する血液型の事業として七月二十液型の判定も行ない、学校側も二十日の両日、太田と桂川から感謝されました。一方、保健所側ではレン上自衛隊第九團第九衛生隊(隊長小林弘、二等陸佐)の一行八十人が協力、診察は村民から非常に感謝され、大がかりな無料総合診療と両地区の全戸にわたる防疫を実施しました。

時に自衛隊の活躍はめざましく、桑野治雄隊長(一等陸尉、勲元出身)の指示により、一般診療(内科、外科)、血液型の判定、防疫衛生教育映画等各般にわたって実施し、受診者は太田地区が百二十七人、桂川地区が五十五人を数えました。

また、相内中学校二百三十二人、協元中学校百十八

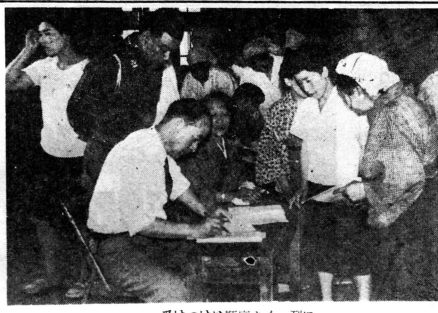


勢ぞろいした救急車

受診者に乗せる救急車



先ずX線検査を受けて

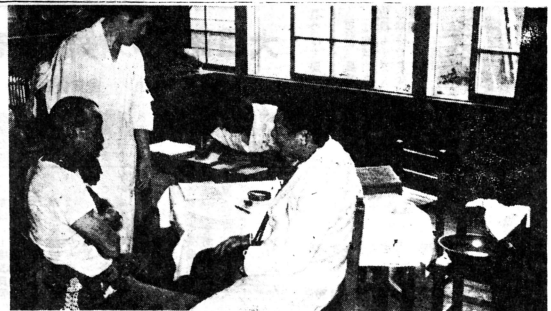


受けつけは順序よく一列に

陸、海、空自衛官
募集中です
自衛官の身分は、國家公務員ですから本人の意志に反して失職することはなく待遇も失墜も保障されています。志願者は役場へ。



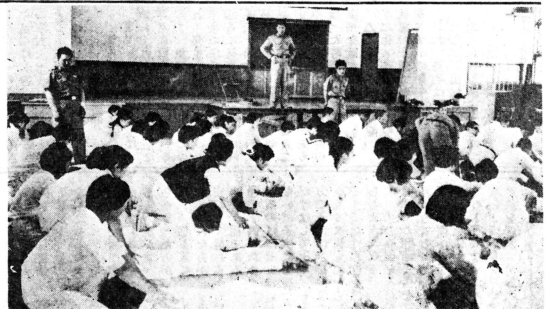
血圧はどうか?心配そうなおじいさん



小林隊長の診療はサービス満点



防疫班は毎戸を消毒、これで安心



中学生の人工呼吸の実習



薬の投与を受ける患者さん(タタより安いものはない)タバコは村内から買いましよう一年間に村内へ入るタバコは約二百二十万三千円です。(昭和四十年産)

生徒の血液型の判定、チクリ、いたくありません。

